

## 政宗公が育んだ文化が薫る、緑あふれる百万都市

仙台といえば、青葉城(仙台城址) を思い浮かべる方も多いでしょう。市街 中心部からほど近いところにあるこの 小高い山が、伊達政宗公が居城を構 えた場所です。東側には市内を流れる 広瀬川を望む断崖があり、西側には深 い山林(御裏林)、南側には渓谷と、自



然の地形を利用した天然の要塞となっています。残念ながら現在居城は残っていませんが、本丸の大広間跡には 礎石を並べた遺構が整備されており、 当時の面影を偲ぶことができます。また、御裏林は江戸時代に伐採や立ち 入りが管理されていたこともあって、都 市近郊としては極めて貴重な自然林 が残っています。現在は国の天然記念 物「青葉山」に指定され、東北大学植 物園として管理・公開されています。

本丸大広間跡の近くにあるのが、伊 達政宗公騎馬像。ここは、仙台市内が 一望できるビュースポットになっていま



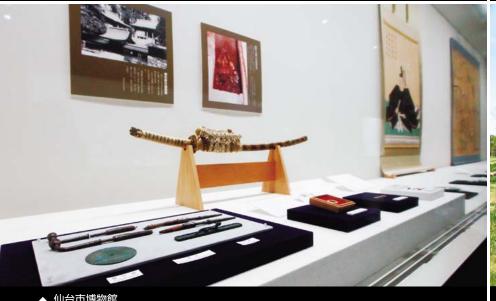
す。戦時中の金属供出により一度は撤去されましたが、戦後保存されていた原型から鋳造され、1964年から現在の地に設置されています。ちなみに、1567(永禄10)年生まれの政宗公は、今年がちょうど生誕450年。市内のあちこちに生誕450年を祝うペナントが掲げ



定禅寺通のケヤキ並木 駅前の青葉通、東北大学構内など仙台には美しい並木道がたくさんありますが、中でも定禅寺通の4列に並ぶケヤキ 並木は圧巻です



▲ 仙臺簞笥歴史工芸館 仙台市中心部のユメノ家具本店の4階にあり、昔の簞笥から、古い 簞笥のリメイク品、新しい仙台簞笥まで展示しています



▲ 仙台市博物館 日本遺産の登録文化財である瑞鳳殿(ずいほうでん)発掘資料の金製ブローチや鉛筆など、政宗の愛用品が展示されています



仙台市縄文の森広場 「山田上ノ台遺跡」で発見された縄文時代の集落跡を保存、復元・活用 しています。縄文時代の生活を体験するイベントも多数開催されます

られ、2018年3月までゆかりの地でさま ざまな関連行事が行われます。

広瀬川右岸にある三の丸跡には仙台市博物館があります。ここには、黒漆五枚胴具足(伊達政宗所用)、仙台藩歴代藩主所用陣羽織、支倉常長像・ローマ市公民権証書といった慶長遺欧使節関係資料など、日本遺産の登録文化財が数多く収蔵されています。

日本遺産には、政宗公が築き上げた 文化が庶民に広まり現在まで残る芸 能や祭礼、伝統工芸品も数多く指定さ れています。その一つ仙台簞笥を見る ことができるのが、仙臺簞笥歴史工芸 館です。仙台簞笥は「武士型簞笥」とも呼ばれ、その特徴は、壮麗な鉄金具。神棚や仏壇の下など人が集まる場所に仕込み簞笥として用いられることも多く、海外に輸出されたこともあり、非常に精緻かつ巨大な金具が簞笥を飾ることになったとか。仙台文化の奥深さを感じさせてくれる展示でした。

## 日立グループ事業所紹介

今回訪れた仙台市には日立システムズが復興支援を目的にネーミングライツを取得している日立システムズホール仙台があります。コンサートホールや会議室、和室などを有する複合施設として市民に親しまれています。

日立システムズホール仙台 仙台市青葉区旭ヶ丘3-27-5 http://www.sendaiycc.jp/

## ココに注目

「づんだ餅」と染め抜かれた鮮やかな若草色ののれんが目印。1877 (明治10) 年創業の村上屋餅店の「づんだ餅」は、お餅も餡も絶品。



